

2. 目標達成計画

事業所名 グループホームあもり

作成日 令和5年7月6日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあいとして、事業所自体が地域の一員として日常的に交流する	地域住民や、地域の福祉施設・介護施設や、自治会長などが事業所へ訪問して頂ける環境を作る。	地域住民への日々の挨拶や事業所の案内、他施設への訪問や事業所の案内を通して、事業所の認知度を高める。	6ヶ月～12ヶ月
2	4	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、取り組み状況等について話し合いを行い意見を活かす	運営推進会議の取り組み方法の情報を収集し、より活性化した運営推進会議を実施できる。	他事業所の運営推進会議のやり方などの情報を収集し、会議の運営の工夫を行う。	6ヶ月～12ヶ月
3	49	日常的な外出支援、一人一人の希望に沿って戸外に出かけられるように支援を行う	季節を感じられるようなイベント事や、利用者の状態に配慮しながら園庭や周辺での散歩を日常的に実施する。	季節事のイベントの企画や、ドライブなどを企画する。家族との外出制限も緩和できるように配慮する。	3ヶ月～6ヶ月
4	11	運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け反映させる	職員の意見や提案、要望を聞き取り、施設運営や職員間の人間関係にも活かしていく。	業務中やミーティング時に意見や要望を聞き取る機会を設け、アンケートをとる等、意見が出やすいようにする	3ヶ月～6ヶ月
5	13	職員のケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保	職員一人一人のケアの質の向上、利用者や職員同士の接し方や考え方を、職員全員が同じ方向を向いて仕事ができる環境を作る。	勉強会や研修会などを実施し、今後は外部講師を招き実践的な研修も取り入れていく。	3ヶ月～6ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。